

(抄訳)

AIGは米国財務省からのワラント買戻しを実施

ニューヨーク、2013年3月1日ーアメリカン・インターナショナル・グループ・インク（ニューヨーク証券取引所銘柄：AIG）（「AIG」）は、本日、2008年および2009年に米国財務省に対して発行したワラントの買戻しを完了したと発表しました。2008年に発行されたワラントは1株当たり50.00ドルで約270万株のAIG普通株式を購入する権利を、2009年に発行されたワラントは1株当たり0.00002ドルで最大150株のAIG普通株式を購入する権利をそれぞれ付与するものでした。AIGおよび米国財務省は、ワラントの買戻し価格を約2,500万ドルとすることに合意しました。AIGによる当該ワラントの買戻し後は、米国財務省はAIGにおける残余持分を有さないこととなります。

AIGの社長兼CEOであるロバート・H・ベンモシェ氏は、以下のように述べました。「AIGが米国財務省に対して発行した発行済ワラントを全て買い戻すことによって、我々は、米国民によるAIGへの支援の最終章を迎えました。我々は、このような支援を得られたことに感謝しており、米国民に投資額の全てを返済したことに加え、227億ドルの利益をもたらしたことを誇りに思っております。」

#